

第101回

公益社団法人 福岡県理学療法士会

Fukuoka Physical Therapy Association
Academic training conference

福岡県理学療法士会学術研修大会

平成30年 **8月19日** (日曜日) 10:00~15:30
(9:00~受付)

会場 アクロス福岡 | 福岡市中央区天神1-1-1
TEL: 092-725-9111

記念講演

10:40~11:40

テーマ 「Foot Core Stability」

講師 Jang Jung-Jae 先生(ヌール・バルン運動センター長)

司会 平川 善之 先生(福岡リハビリテーション病院/福岡リハ整形外科クリニック 課長)

特別講演I (神経系領域)

12:00~13:30

テーマ 「歩行運動の再学習~歩行運動解釈と再学習の理論的背景~」

講師 大畑 光司 先生(京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻 講師)

司会 玉利 誠 先生(福岡国際医療福祉学院・国際医療福祉大学大学院
医療福祉学研究所 准教授)

特別講演II (地域・予防領域)

12:00~13:30

テーマ 「地域の中で必要とされる理学療法士像~連携のシンカと課題について~」

講師 竹村 仁 先生(白杵市医師会立コスモス病院 事務部 事務長)

司会 竹下 真大 先生(リハビリ訪問看護ステーションすばる 代表取締役)

特別講演III (運動器領域)

13:50~15:20

テーマ 「肩関節疾患の評価と臨床展開」

講師 勝木 秀治 先生(関東労災病院 リハビリテーション科 主任)

司会 宇戸 友樹 先生(麻生リハビリテーション大学校 専任教員)

特別講演IV (内部障害系領域)

13:50~15:20

テーマ 「心腎連関を意識したリスク管理と包括的リハビリテーション」

講師 斉藤 正和 先生(公益財団法人日本心臓血管研究振興会
附属榊原記念病院理学療法科 科長)

司会 島添 裕史 先生(製鉄記念八幡病院 リハビリテーション部)

市民公開講座

10:40~11:40

テーマ 「骨盤底筋ケアで治す!頻尿・尿失禁」

講師 中島 のぶよ 先生(医療法人社団 邦生会 高山病院 泌尿器科 医師)

司会 熊丸 真理 先生(麻生リハビリテーション大学校 専任教員)

参加費
無料

詳細は裏面に記載して
あります。



問い合わせ先

公益社団法人
福岡県理学療法士会

〒812-0013

福岡市博多区博多駅東2丁目8-26

第3白水駅東ビル305号 TEL:092-433-3620

市民公開
講座

公益社団法人 福岡県理学療法士会

第101回 福岡県理学療法士会学術研修大会

骨盤底筋ケアで治す！ 頻尿・尿失禁



参加費
無料

平成30年 **8月19日** 日 10:40～11:40

会場 **アクロス福岡** [福岡市中央区天神1-1-1]
TEL: 092-725-9111

講師 **中島のぶよ** 先生 医療法人社団邦生会 高山病院
泌尿器科 医師

司会 **熊丸真理** 先生 麻生リハビリテーション大学校
専任教員



講演内容について

近年、過活動膀胱などの原因で頻尿に悩む女性は2000万人、尿失禁を訴える女性は800万人ともいわれ(女性下部尿路症状 診療ガイドラインより)、尿の悩みは珍しいことではなくなっています。過活動膀胱や尿失禁についてテレビなどでも特集されるようになり、「年齢のせいだから」「恥ずかしいから」と我慢していた人たちが、治療に目を向けはじめていることは非常に喜ばしいことです。

尿の悩みと、女性の妊娠・出産・加齢に伴う骨盤底筋のダメージは、密接な関連があることがわかってきています。病院を受診すると、薬や手術で治療が行われることが多いのですが、薬に頼らずに症状を克服したい、手術後の再発を予防したいという場合には、骨盤底筋訓練も重要な治療のひとつになります。なぜ、骨盤底筋のダメージが尿の悩みに結びつくのかが論理的に理解できれば、骨盤底筋訓練の重要性も理解できるはずですよ。

本講座では、骨盤底筋のダメージによる様々な排尿の症状の説明と、邦生会高山病院において実際に骨盤底筋指導を受けた患者さん方の治療効果について述べたいと思います。



主催 / 公益社団法人 福岡県理学療法士会

後援 / 福岡市